

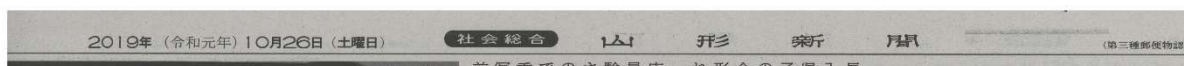
山形県高等学校生徒商業研究発表大会が

10月25日（金）

本校を会場に行われました

今年度、本校の発表の機会はありませんでしたが
情報経営科2年生が、発表を参観し多くのことを学ぶ
ことができました

この大会は、山形新聞にも紹介されました



山形商が最優秀賞

上山 県高校商業研究発表大会



県高等学校生徒商業研究発表大会が25日、上山市の上山明新館高で開かれ、高校生が地元経済の活性化策などについて発表した。審査の結果、最優秀賞に山形商、優秀賞に村山産が選ばれた。

山形商は「匂いず〜良香で良好なビジネスへ」をテーマに掲げ、香りは地域活性化のツールになる」と主張。ワインの箱にブドウの香りを付けてより印象を強くすることを提案したり、山形市の百貨店・大沼でバラの香り付きのフロアマップを作成するなど検証を重ねてきたことを紹介。その上で「香りの知識はビジネスチャンスを生む」「香りで購買意欲を高めることができる」と発表した。

村山産は「村山の活性化を海外からの力で」をテーマに、ワーキングホリデー制度を活用し、外国人に農業に従事してもらい農業活性化につなげるなどの企画を披露した。2校は来年8月に秋田県で開催予定の東北大会に出場する。

県高等学校産業教育連盟商業専門部などが主催し65回目。村山産、山形商、米沢商、新庄南の4校が参加した。

（長瀬亮）